

## 出演者プロフィール



### Martin Fogel (マーティン・フォーゲル) 【ギター】

スウェーデン出身。ゴッセンベルク音楽院、英国立音楽院でギター、指揮を学ぶ。母国や日本での活動はもとより、イギリスを中心にヨーロッパ各地で演奏活動を展開。現在、武満徹ギター作品全曲録音プロジェクト(スウェーデン協会後援)を行うとともに、毎年8月に行われるスウェーデン・リートシュピング音楽祭の音楽監督も務めている。和泉小・新泉小・和泉中の英語科授業のサポーターとして、子どもたちと深く関わる。「和泉グリーンコンサート」には3回目の出演。



### 秋永 佳世 (あきなが かよ) 【ソプラノ】

福岡県久留米市出身。東京芸術大学声楽科卒業、および同大学院修了。第9回新人音楽コンクールにおいて、大賞および文部大臣奨励賞を受賞、オーストリア・ウィーン、イタリア・ミラノにて研鑽を積む。岡部多喜子、畑中良輔、嶺貞子の各氏に師事。藤原歌劇団所属、日伊音楽協会会員、日本演奏家連盟会員。現在はソロリサイタルを中心に、佳音の会(かねのかい)を主宰し、コーラスグループ「和」やカルチャー講座の指導にあたるなど幅広く活躍中。「和泉グリーンコンサート」には2回目の出演。



### 荒川 洋 (あらかわ ひろし) 【フルート】

宮城県出身。パリ国立高等音楽院フルート科卒業。小澤征爾に認められ、1998年より新日本フィルハーモニー交響楽団フルート副首席奏者に就任。宮崎駿監督作品「千と千尋の神隠し」「ハウルの動く城」「崖の上のポニョ」の劇中音楽を、久石譲作曲・指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団によりフルートで参加。2009年4月より、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。

# 和泉グリーンコンサート 2009 プログラム

芝生で音楽と出会う

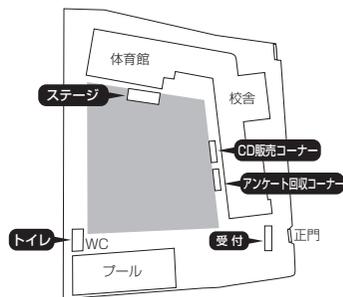


この地に泉が湧いていた  
この地に和泉が生まれ出た  
われらの和泉小学校  
いずみのいの字は いの一番  
日本一の日本晴れ  
三、四、五、六 生まれた日  
われらの和泉 伸ばそうよ

### 和泉賛歌

作詞・村越 一郎  
作曲・阿部 靖  
(彩並区立和泉小学校・初代学校長)

### 会場案内



### ご注意ください

- アルコール類や食べ物の持ち込み(水・お茶・ソフトドリンク等はOKです)
- ビニールシートの使用(ゴザやバスタオルなど、通気性のあるものならOKです)
- ピン・カン類、花火、その他危険物の持ち込み
- ハイヒール靴での来場(芝生を痛めるため。ヒールの低い靴ならOKです)
- 喫煙(学校内のため喫煙所はいいさい設けていません)
- お車・自転車での来場(駐車・駐輪スペースがありません)
- ペットの同伴(盲導犬・聴導犬・介助犬等はOKです)

※会場内・外にて発生した事故、盗難に関して主催者、会場、出演者は一切の責任を負えません。貴重品等はくれぐれも自己管理願います。

8月29日(土) 開場 19:00 開演 19:30

■主催: 和泉グリーンプロジェクト  
■後援: 和泉親児の会 ■協賛: 和泉地区学校支援本部

www.izumi-gp.jp/

和泉グリーンプロジェクト



IZUMI GREEN PROJECT  
SUMMER EVENT 2009

# Program

**1 私のふるさと** (フルート、ギター) 曲:荒川 洋  
北アイルランド民謡 (La ballade Nord-Irlandaise) を編曲したもの。フォークシンガーをはじめ、たくさんアーティストがこの曲をカバーしていますが、懐かしいフレーズにあわせて、「私のふるさと」と改名しました。

**2 ハンブルガーソナタ** (フルート、ギター) 曲:C.Ph.E. バッハ  
Sonata G major "Hamburger Sonate" C.Ph.E. Bach (1714-1788)

C.Ph.E. Bach は有名なJ.S.バッハの息子で、プロシャのフリードリッヒ大王 (フリードリッヒ2世) の宮廷で長い間、仕事をしました。この曲は大王のために書かれた作品で、彼の最も有名なフルートのソナタです。

**3 アヴェ マリア** (ソプラノ、フルート、ギター) 曲:バッハ / グノー  
Ave Maria J.S. Bach/ Ch. Gounod (1685-1750 / 1818-1893)

グノーは19世紀後半の作曲家で、J.S.バッハの平均律の第一番をそのまま移調して伴奏として用い、その上にメロディーをのせました。「グノーのアヴェマリア」として広く親しまれている曲です。

**4 しじゅうから** (ソプラノ、フルート、ギター) 曲:G. ベネディクト  
Col ritornar del dolce april G. Benedict(1804-1885)

ベネディクトは19世紀に活躍したイタリアの作曲家で、この曲は、現在では歌曲や合唱曲として知られています。“春になると飛び回る鳥よ、お前とともに愛と青春を歌おう”と鳥を思わせる軽やかな曲です。

**5 「ギターのための12の歌」より  
サマータイム** Summertime (ギター) 曲:武満 徹  
**シークレット・ラブ** Secret Love (ギター) (1930-1996)

武満徹はクラシック音楽と映画音楽の作曲、多くのポップミュージックの編曲を行ないました。「シークレット・ラブ」はサミー・フェイン、「サマータイム」はジョージ・ガーシュウインの曲ですが、ギターのために編曲されています。

**6 もりのなか (音楽物語)** (フルート、ギター、朗読) 曲:荒川 洋  
絵本作家マリー・ホール・エッツの代表作「もりのなか」の物語に、音楽を付け、朗読と同時に上演できるように作った音楽物語です。エッツが最晩年に書いた作品で、児童向けとして楽しむ絵本ですが、「もりのなか」というのは人生であり、登場する動物たちも、人生の様々な出来事の象徴として描かれていると言われており、見方によってはとても考えさせられる内容になっています。この曲も、その点を浮かび上げられれば…と作りました。

**7 ひまわりの家のロンド** (フルート、ギター) 曲:久石 譲  
宮崎駿監督・久石譲音楽の映画「崖の上のポニョ」の挿入歌。新日本フィルハーモニー交響楽団が最近のジブリ作品 (千と千尋の神隠し、ハウルの動く城、崖の上のポニョ) を演奏しており、フルートは荒川氏が担当しています。

**8 ソナタ より 3 第三楽章  
バルセロナにて** (ソプラノ、フルート、ギター) 曲:荒川 洋  
Barcelona

全三楽章の作品。一人のラテン人 (または自分) が、北欧スウェーデンからフランス、スペインへと、ヨーロッパを南下し旅をするという設定で作られており、同時に、ギターの持つ色や奏法が、楽章によって、北欧のギター、フランスのギター、スペインのギターと趣を変えていく様も描かれています。

「第三楽章:Barcelona — バルセロナにて」は、ガウディのサグラダ・ファミリアなどで有名な、スペイン・バルセロナの生命力満ち溢れた街の印象を描いた作品。フィナーレは、生命の歓喜により、この音楽の旅が結実します。

**9 ユリの花をあなたに** (ソプラノ、フルート、ギター) 曲:荒川 洋  
福岡県宗像市の文化施設の地域創造・音楽活性化事業本公演のために荒川氏が作った曲。沖ノ島 (宗像大社の神領、九州本土から約60キロ離れた玄界灘に浮かぶ孤島、現在世界遺産化運動中) の話や、宗像の昔話を歌詞に含めています。現在、宗像市歌に推薦され、CD化進行中。